高浜地区防災計画　～災害に強いまちづくりをめざして～

1　地区防災計画の概要、基本方針等

○　地区防災計画とは

地区防災計画は、私たちが生活する地区の人たちの命や財産を災害から守るため、地区の特性や想定される災害リスクに応じて、平常時の防災活動や災害時の避難行動などについて、地区のみんなで考え、話し合いを重ねながら作成する、防災のための計画

○　計画の基本方針

- 住民一人ひとりが防災を「自分ごと」として捉える地域をめざす
- 地区内の人的被害「ゼロ」をめざす
- 防災活動を通じた地域コミュニティーの活性化をめざす

○　合言葉

「逃げろ！！」

○　計画規模・構成員

高浜地区に住まれている方及び事業所

2　地区の概要

自然特性、社会特性、過去に起こった高浜校区（地区）の災害について記載

3　地区の災害特性

地震災害リスク（想定震度、津波）、水害リスク（外水・内水氾濫、高潮）についてハザードマップを用いて記載

4　平常時の活動

(1)　自助（各家庭での取組み）

○　住民一人ひとりが防災を「自分ごと」として捉える地域をめざした活動

個人及び家族、事業所が取組む防災活動について記載

「避難のタイミング、避難経路、避難場所の確認」「災害時の家族間の連絡体制」「住宅、事業所における安全対策」など

(2)　共助（地域の取組み）

○　防災活動を通じた地域コミュニティーの活性化

地域住民、地域事業所との協働による防災活動を実施し、「防災活動を通じた地域コミュニティーの活性化」を推進する内容を記載

「高浜会議」「消防団、学校、公民館」「社会福祉協議会、地域包括センター」「病院、福祉施設」「地域の事業所」等との連携

○　将来に向けて継続した活動を実施するために

災害時は、多くの方の力が必要であり、役員だけではなく、若者や女性等も含まれる組織づくり、また、次代の防災活動、地域活動の担い手を育成する内容を記載

「次世代の地域防災を担う人材の育成」「女性参画の推進」「防災体制の見直し」

○　単位自主防災会の活動

各単位自主防災会（単位自治会）が取組む防災活動について記載

「班体制の見直し、班の役割の確認」「危険箇所の点検、調査」「勉強会の実施」「防災倉庫、資機材の点検等」など

○　連合自主防災会の活動

連合自主防災会（連合自治会）が取組む防災活動について記載

「防災計画の見直し」「防災訓練、勉強会等の実施」「防災倉庫、資機材の点検」など

5　災害時の活動

(1)　自助（各家庭での活動）

災害が発生した場合、まずは自分の身を自分で守っていただくため、安全確保の方法、避難時の行動について記載

- 地　震・・・地震の揺れを感じたら、丈夫なテーブルの下に隠れる。揺れがおさまったら、ガスの元栓、火の元の確認、電気ブレーカーを必ず切り、自宅を離れる場合は、食料等を持って近所の方に声をかけながら避難する。
- 風水害・・・事前に決めた避難方法により避難する。避難する際は「逃げろ」を家族や近所の方に伝えながら避難する。自宅を離れる場合は、食料等を持って避難する。

(2)　共助（地域の活動）

○　単位自主防災会

各班長の指示のもと「情報伝達」「消火活動」「救助活動」「応急救護活動」「避難誘導」「地域の一時避難場所の運営」等を行う内容を記載

○　連合自主防災会

連合自主防災会の役員は、高浜公民館に集合し、高浜地区全体の被害状況の把握、災害対応の指示及び把握を行う内容を記載

6　災害時の要援護者の支援の取組み

高齢者や障がいのある人など、人の助けが必要な方を災害から守るため、平時に取組む内容を記載

7　防災マップ

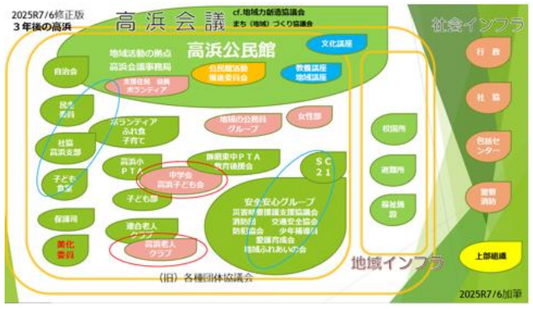
地域の防災情報が一目でわかる防災マップを作成

8　計画作成後の研修、訓練の考え方

計画は作って終わりではなく、計画に基づき、訓練や啓発活動を行い、必要があれば修正する旨を記載

9　年間スケジュールの作成

継続して防災活動を実施するため年間スケジュールを作成する旨を記載

10　資料

- 防災マップ
- 班の役割
- 避難所（市指定緊急避難場所及び市指定避難所、一時避難場所）
- 防災資機材等（コミュニティ防災倉庫、指定避難所、自主防災会）
- 高浜地区防災計画
  ～災害に強いまちづくりをめざして～」作成のあゆみ